**南山城相談支援センター　巡回相談申込様式**

**【送付書類確認用紙】**

**園　　　　才児クラス**

**幼児名：　　　　　　　　　　　　　　さん**

**送付担当者　　　　　　　　（送付日：　　月　　日）**

**※今回送付いただく書類にチェックを入れてください↓**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **送付者****チェック欄** | **センター****チェック欄** |
| **様式1** | **□** | **□** |
| **２の１** | **□** | **□** |
| **２の２** | **□** | **□** |
| **２の３(アセスメント票)** | **□** | **□** |
| **検査結果＊（WISC・K式・他）** | **□** | **□** |
| **エピソード票・絵のコピーなどの追加情報** | **□** | **□** |

**【様式１】**

 年 　　月 　日

　　京都府立南山城支援学校長　様

 　　　　　　　学校（園・所）長

「切れ目ない支援体制整備」巡回相談の申請について

 下記のケースについて、実態把握及び教育的対応のための専門的な指導・助言を受けたいので、巡回

相談を申し込みます。

記

１ 相談ケース 　　　年　　　　組　（ 男　・女 ）

**【様式2-1】**

**相　談　票（学校・園　用）**

令和　　年　　月　　日記入

　これは、相談したい内容について書いていただくものです。*校内委員会で検討の上*、ご記入ください。

（ふりがな）

児童生徒氏名　　　　　　　　　　　　　（男・女）　平成　　　年　　　月　　　生（　　　歳）

学校(園)・学年　　　　　立　　　　　　学校(園)　　　年

Ａ　記入者（担任：　　　　　　　　　）

１　お困りのこと（相談したいこと）をご記入ください。

|  |
| --- |
|  |

２　学校(園)が把握している障害名（障害種別ではなく、診断名）を書いてください。

 （＊例：自閉スペクトラム症、ＡＤＨＤ、ＬＤ等）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 障害名等の診断 | 医療機関・相談機関名 | 医師・相談者名 |
|  |  |  |
|  |  |  |

Ｂ　記入者（　　　　　　　　）

　１　校内委員会の見解をご記入ください。（気になる行動の見立てや支援に関わって悩んでいること）

|  |
| --- |
| ＜校内委員会実施日＞　　月　　日＜見解＞コーディネーター(または学校代表)のアドレス　　　　　　　　　＠ |

２　次の資料を添付してください。

　（１）**検査資料の写し** ＜検査を受けたことのある子＞

　　　　※検査結果のまとめだけではなく、検査結果用紙等。プロフィール表だけではなく、解釈が

記入してあるもの。

　（２）本児の特性を理解するための**典型的なエピソードの記録**（アセスメント票にご記入ください）

　　　　※困っているエピソードと同時に、「こう指導したら、このようにうまくいった。」、「この

ような環境や場面では落ち着いている。」等のエピソードの記述があると、分析や手立ての検討に役立ちます。

**【様式2-2】**

**相　談　票（保護者 用）**

令和　　年　　月　　日記入

　　これは、相談したい内容について書いていただくものです。

 なお、保護者の許可なしに他の機関に提供することはありません。

　（ふりがな）

　お子さんの名前　　　　　　　　　　　　（男・女）　平成　　　年　　　月　　　生（　　　歳）

学校(園)・学年　　　　　立　　　　　　学校(園)　　　　年

保護者の名前

１　お困りのこと（相談したいこと）を書いてください。

|  |
| --- |
|  |

２　医療機関や相談機関で「障害名等の診断」があれば、書いてください。

　　（例：自閉スペクトラム症、ＡＤＨＤ、ＬＤなど）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  診断日 | 　　　障害名等の診断 | 医療機関・相談機関名 | 　医師・相談者名 |
| Ｈ　／ |  |  |  |
| Ｈ　／ |  |  |  |

３　今までの相談で言われたことがあれば書いてください。

　　（今度の相談で相談担当者が知っておくべき特記事項のみで結構です。）

|  |
| --- |
|  |

**【様式2-3】≪就学前機関用≫**

**ア セ ス メ ン ト 票**

作成日：令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　 作成者：

|  |  |
| --- | --- |
| ケース　＜Ａ＞ | 主　訴　の　内　容　＜Ｂ＞ |
|  名前　生年月日　 学校・学年*〇〇市立〇〇園　才児* |  保護者から園から |
| 家族構成・家族状況　＜Ｃ＞ | 生育歴・教育歴　＜Ｄ＞ |
|   |  |
| 園でのようす　＜Ｅ＞ | 学力（製作・歌・発表会など）＜Ｆ＞ |
|  |  |
| 行動・社会性　＜Ｈ＞ | 言語・コミュニケーション　＜Ｉ＞ |
|  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 諸検査結果（知能・認知特性・その他）＜Ｊ＞ | 運動・基本的生活習慣・その他　＜Ｋ＞ |
|  |  |
| 身体・医学面　＜Ｌ＞ | 興味・強い面・指導に利用できるものなど＜Ｍ＞ |
|  |  |
| 　園の見立てや支援＜N＞ |
| ・□にチェックをしてください(複数可)　・【　】内はあてはまるものに○を付けてください□コミュニケーションに課題がある　□気持ちの読みにくさ　□こだわりの強さ□語彙の少なさ　□文字への興味が同年齢の他児よりも遅い　□知的発達の遅れが疑われる□衝動性・多動性　□不注意【集中が途切れやすい・聞く力が弱い・忘れやすい】□不器用【手先・身体】□非常にマイペース【周囲を気にしない・ゆっくり・集団行動が苦手】 |
| 【今までしてきた支援や結果】＜園における支援と結果＞＜家庭における支援と結果＞ |

*※　否定的なエピソードだけではなく、肯定的なエピソードも記載してください。（手立ての設定には不可欠。）*

*箇条書きで、具体的、端的に記入する。原則として「Ａ３」版１枚（「Ａ４」版２枚）以内。*

**【様式2-3】記入例** **≪就学前機関用≫**

**ア セ ス メ ン ト 票**

作成日：令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　 作成者：

|  |  |
| --- | --- |
| ケース　＜Ａ＞ | 主　訴　の　内　容　＜Ｂ＞ |
|  名前　*南山　城子*生年月日　*平成〇〇年4月1日* 学校・学年*〇〇市立〇〇幼稚園　年長児* |  保護者から*・気に入らないことがあると、長時間泣いて泣き止まない***必須項目　アセス　作成の理由** 園から*・一斉指示では行動がとれず、個別の指示が必要。マイペースで集団行動に合わせられない* |
| 家族構成・家族状況　＜Ｃ＞ | 生育歴・教育歴　＜Ｄ＞ |
| *父(会社員)　殆ど家におらず本人と会話が少ない**母(平日昼はアルプラザでパート)**姉(〇〇小2年)在園時は特に問題なく過ごしていた。少し内気な様子だった。* **家族構成　兄弟の有無・学年等****離婚歴・再婚歴のある場合、何歳の時かも****両親の祖父母など、生活面でかかわりがある親戚との関係も書けると良い****家庭からの情報収集が必要**  | *・首のすわり3カ月、初歩・初語1歳1か月**・3歳半健診では、保健師の質問に答えないなど向かいにくさがあったため、後日発達検査**・(療育機関　利用無)***赤ちゃんのころの様子。言葉や体の発達のトピック、就学前療育機関名や、利用期間****引っ越し等による転園等があった場合も書く** |
| 園でのようす　＜Ｅ＞ | 学力（製作・歌・発表会など）＜Ｆ＞ |
| *・楽しそうにすごしているが、時々、したくない活動に迎えず、一人で教室の隅にいることがある**・整理整頓が苦手で、かばんの片付けなどに時間がかかる。している途中に別の事をし始めることもあり、時間通りに終わらないが、みなが先に朝の会を始めていても気にしない**・お片付けの時間に何もせずにいることが多い**・給食を食べるのが遅く、やや偏食気味(肉が嫌)***主訴に関わるようなことや全般的な傾向など** | *・製作は、やり方がわからず、個別についてすることが多い。一つずつ指示を出すとできる。・絵はやや幼い。首が無い、天地がはっきりしない。**・歌は楽しんで歌えている**・発表会は、練習は初め参加せず見学していたが、本番ではほぼ覚えてできた***絵や文字、読み聞かせなどへの興味、発表会などでの様子** |
| 行動・社会性　＜Ｈ＞ | 言語・コミュニケーション　＜Ｉ＞ |
| *・外遊びよりも、レゴなどで遊んでいることが多い。友だちとというよりは、一人でしているが、貸し借りなどでのトラブルは特に多くはない**・園では、特にトラブルを起こすことは無いが、家庭では、母に対して特に激しくわがままをいい泣いたり叫んだりするので、困っている様子***他者と関わる時の様子****休み時間の過ごし方****友だちの中での様子や対応の仕方****性格に関するようなこと****周りを見て行動できるか等****家庭と園との様子の違いなど** | *・表情はあまり豊かではない。**・話しかけられると応答するが会話が続きにくい。指示がわからない時は聞いてくる**・好きな物(虫)の話は良くしゃべるが、主語や話の筋がわからない話し方をする**・標準語のイントネーションで話すことが多い***会話が流ちょうか****困った時に周りに助けを求められるか****吃音や構音障害について****大人との会話を好む、大人びた言葉遣い****ネイティブ関西人なのに標準語のイントネーションで話す****一方的な会話になりがち　　等** |

|  |  |
| --- | --- |
| 諸検査結果（知能・認知特性・その他）＜Ｊ＞ | 運動・基本的生活習慣・その他　＜Ｋ＞ |
| *Ｋ式（〇〇市子育て支援室心理士による）令和〇年〇月〇日（4歳3ヶ月時）全検査　4歳4か月 認知適応　4歳6か月　言語社会　4歳3か月* *所見　ややばらつきはあるが、平均的な発達**聞き覚える力に顕著な苦手さ***いつ、どこで、何の検査をして、どんな結果****数値＋所見をまとめて****※所見からも、中心課題や、支援の柱になりそうな内容を抜粋して転載する** | *・早寝早起き・食事等家庭での生活習慣は安定している**・運動は非常に苦手。ボール運動、器械体操等が特に不得意で、体の動かし方がぎこちない**・クレヨンや鉛筆の持ち方が強くて芯がよく折れる。はさみは一定使えるが、線にそって切る時はずれやすい***家庭での基本的生活習慣の聞き取り・運動面での気づき** |
| 身体・医学面　＜Ｌ＞ | 興味・強い面・指導に利用できるものなど＜Ｍ＞ |
| *・アトピーがあり、運動後等の汗のふき取りと薬剤塗布が必要**・花粉の時期は、朝夕アレルギー薬を服薬している***主治医「〇〇病院〇〇科〇〇医師」****アトピー・アレルギー****「椅子に座ると姿勢が崩れて前に滑りやすい」「猫背である・肩の高さに左右差がある」「歩く時につま先立ちで歩くことが時々ある」等** | *・虫が好きで、知識が豊富**・音感が良く、よく流行歌の鼻歌を歌っている(少し聞いただけですぐ覚えると保護者)***好きなもの、興味があること、こだわっていること。お母さんの言うことなら聞く」「近所の幼馴染の真似をよくしている」「園長先生の言うことは真剣に聞く」など、家族や人との関係等で、支援を考える上で役立つ部分観察や聞き取りをして記入する** |
| 　園の見立てや支援＜N＞ |
| ・□にチェックをしてください(複数可)　・【　】内はあてはまるものに○を付けてください□コミュニケーションに課題がある　□気持ちの読みにくさ　□こだわりの強さ□語彙の少なさ　□文字への興味が同年齢の他児よりも遅い　□知的発達の遅れが疑われる□衝動性・多動性　□不注意【集中が途切れやすい・聞く力が弱い・忘れやすい】□不器用【手先・身体】□非常にマイペース【周囲を気にしない・ゆっくり・集団行動が苦手】 |
| 【今までしてきた支援や結果】＜園における支援と結果＞*①全体指示は、絵や見本など、できるだけ視覚化して示し、後で個別で伝える**→黒板に一日のスケジュールをはると、それを見ていた。「気になることはない？」と聞いても答えなかったが、「誰とペアか気になる？」と聞くと、「うん」と答えた。教えてもらえて安心した様子だった。**②「こうしてほしい」「それは〇〇さんいやだよ」だけでなく、「それは〇だね」といいことを強化する言葉かけを意識的に行う。いい行動は家庭に伝えて、家庭でもほめてもらう。**→本人が聞いているところで保護者にほめると、その時は表情に出ていなかったが、家で再度ほめてもらうと、「すごいやろ」と嬉しそうにし、その日はごきげんだったとのこと**③保護者と定期的に連絡を取りながら、気になることが無いか、聞き取りを行い、崩れている時は、活動の負荷を見直す**→発表会での役割を本人といっしょに個別で考えることで、大きく崩れることはなかった*＜家庭における支援と結果＞*①スケジュールやすることリスト、タイマーなどの活用を園と相談しながら進める**→スケジュールは有効だったが、タイマーはプレッシャーに感じている様子も見られた**②ほめることやスキンシップを多くし、家庭ではリラックスして過ごせるようにする。**③変わった様子やしんどそうな様子があれば、園と連絡を取る。→②③継続して行っている* |

*※　否定的なエピソードだけではなく、肯定的なエピソードも記載してください。（手立ての設定には不可欠。）*

*箇条書きで、具体的、端的に記入する。原則として「Ａ３」版１枚（「Ａ４」版２枚）以内。*